

Case

4

# 「人を育てる物差しは一つではない」

トーストマスターズクラブで練習し、仕事で実践する  
外資系国際輸送会社  
経理課長

## 石堂 優子



「今日が私の最後の日ですからお話しします。私は、あなたの方で働くのがとても辛かった。私なりにいつもがんばったのですが、あなたに仕事を評価していただきことはありませんでした。あなたの期待に添いたくても添えない。とても悲しかったです。」

そう言い残して部下は、石堂さんのもとを去つて行つた。今から5年前のことである。

下TMC)に入会し、継続的にコミュニケーションとリーダーシップのスキルを磨いたからだという。

トーストマスターズとは1924年に米国カリフォルニアでスタートした「スピーチを通してコミュニケーションとリーダーシップを学ぶ」非営利の教育団体だ。

石堂さんは、仕事で使う英語を一段も二段も上のレベルに高めることを目的として東京バイリンガルTMCに入会した。

「TMCでは、教本に基づいてスピーチを発表するのですが、必ず会員から自分のスピーチに対する論評をいただくのです。この論評には一種の型があつて、良かった点と改善提案をスピーカーに伝えます。ポイントはスピーチをした人のモチベーションがさらに高

まるようなものであることです。ダメだしだけではだめなのです。」

石堂さん自身もこの5年間で数え切れないほどたくさんの会員のスピーチに論評を行つてきてそこで大切なことを学んだ。

「人は、その人なりの持ち味が必ずあるということです。その持ち味を大切にしているかにしてさらにその人の力を引き出すか試行錯誤してきました。ひとつのみ物差しではなく、その人にはあつた物差しで見なければうまくいきません。」

石堂さんは論評だけではなくスピーチもたくさん行くスピーチもたくさん行う。

「スピーチで最も大切なは何を伝えたいのかだということを学びました。そのためどうしたら伝わるのかも懸命に考えてきました。

た。」

5年間のトーストマスターズの経験で、英語というスキルを使いこなす前のマインドセットの大切さに気がついた。

「以前の私だったらとくに外国人と話す前にどうせ伝わらないからとあきらめてしまっていたことも多かつたのですが、今はあきらめずに伝えるまでがんばれるようになりました。」

多くの仲間に論評をし、多くの仲間から論評をもらい石堂さんは自分のそして人のさらなる成長の可能性を確信した。

その後、縁あって東京インターナショナルTMCの立ち上げに参画、また2年前から日本語に特化した輝TMCにも入会しさらに学びを深めている。

い、聞いているメンバーがそれに対してファイードバックを行うというセッションだ。

「もともとはトーストマスターズのフォーマットを利用してチーム間の情報共有を促進するためでしたが、自分の隠れていた持ち味を仲間のフィードバックを受けて初めて気付き自分に自信が持てるようになるという効果が出てきました。自分に自信が持てれば相手も尊重できます。3年やつて組織が強くなりました。物差しは一つではないのです。」

ISOの環境・品質基準に基づいて行われる社内監査でも石堂さんの部署は年々成績が高まり組織の成長を客観的に実感できるようになったという。

個人の持ち味を認め互いに尊重しあうそんな環境によつて組織はさらに強くなる。人も組織もまだまだ可能性があると石堂さんは心から信じているとお見受けした。◆

石堂優子さんは現在外資系国際輸送会社経理部門において4チーム約20人のメンバーを率いる課長職にあります。

「今思えば、当時の私は一つの物差しでしか部下を見ていなかつたのです。」

そんな石堂さんが5年間で大きく変わったのは、トーストマスターズクラブ(以

トマスターズクラブ)に入会し、継続的にコミュニケーションとリーダーシップのスキルを磨いたからだという。

石堂さんは、仕事で使う英語を一段も二段も上のレベルに高めることを目的として東京バイリンガルTMCに入会しました。

「TMCでは、教本に基づいてスピーチを発表するのですが、必ず会員から自分のスピーチに対する論評をいただくのです。この論評には一種の型があつて、良いかった点と改善提案をスピーカーに伝えます。ポイントはスピーチをした人のモチベーションがさらに高

た。」

5年間のトーストマスターズの経験で、英語というスキルを使いこなす前のマインドセットの大切さに気がついた。

「以前の私だったらとくに外国人と話す前にどうせ伝わらないからとあきらめてしまっていたことも多かつたのですが、今はあきらめずに伝えるまでがんばれるようになりました。」

多くの仲間に論評をし、多くの仲間から論評をもらい石堂さんは自分のそして人のさらなる成長の可能性を確信した。

その後、縁あって東京インターナショナルTMCの立ち上げに参画、また2年前から日本語に特化した輝TMCにも入会しさらに学びを深めている。